

## 頭頸部がん専門医制度委員会から重要なお知らせ

下記の内容が、2022年度第1回日本頭頸部外科学会理事会および専門医制度委員会において討論の上、合意ならびに議決されましたので、お知らせ申し上げます。

第13回日本頭頸部外科学会頭頸部がん専門医試験は2022年9月4日（日）（全国分散開催の予定、面接の有無については6月中に決定予定）に行われる予定です。また第14回は2023年9月に予定しております（場所未定）。

頭頸部がん専門医の申請には、セミナー受講が義務付けられております。暫定指導医から受験される場合は、医療倫理・医療安全セミナーのみが必須になっております。web上のCancer e-learningの医療倫理・医療安全をon siteで受講していただくか、あるいは、日本専門医機構に認められた専門医共通講習における医療倫理・医療安全講習を受講していただくようお願いいたします。

頭頸部外科学会主催の頭頸部がん教育セミナーは、専門医取得者の更新時もしくは正規の専門医受験者に対して、5年間のうちに1回は受講することが必須となっております（詳細はHPをご覧ください）。第11回の教育セミナーは、2022年9月1日（木）～9月15日（木）にWebセミナーとして開催する予定です。

2022年3月に規則、細則の変更があり、新規申請、更新要件などの緩和を行っております。詳しくは、学会HPをご覧ください（<https://www.jshns.org/>）。

頭頸部がん専門医受験を行う予定の研修者、またその指導にあたる指導者は、5年間分の研修記録に加え、5年間分の研修内容評価用紙の提出が必要になります。

具体的には、以下の3つが必要となります。

### 1. 研修記録簿

…詳細な記録が要求されるので、研修中は研修記録簿をつけておくこと。

### 2. 指導マニュアル（研修内容評価用紙：研修医用）

…各年毎に自分で記入し保管しておくこと。

### 3. 指導マニュアル（研修内容評価用紙：指導医用）

…各年毎に指導医から評価票への記入をもらって保管しておくこと。

申請直前に過去の研修記録簿の記載を一度に行うことは、作業が煩雑となり記録の正確性にも支障が出ると考えられます。記録簿や評価用紙につきましては、年次ごとなど定期的な記録を是非ともお願い申し上げます。

現在すでに研修記録簿や研修内容評価用紙への記入を行っておられる方は、5年間分の記入が完了した時点で正規受験が可能となります（ただし耳鼻咽喉科専門医取得後3年経過していることが前提です）。すなわち2017年から開始された方は2022年から、2018年から開始された方は2023年から可能です。

頭頸部がん専門医制度の研修カリキュラム・研修記録簿・研修評価用紙についてのご意見・ご要望などございましたら、学会事務局（E-mail: [hns-service@onebridge.co.jp](mailto:hns-service@onebridge.co.jp)）までご連絡ください。

以下の表をご参照ください。

	2022	2023	2024以降
専門医試験 (毎年9月予定)	第13回 (全国分散開催予定)	第14回 (場所未定)	第15回 (場所未定)
倫/安セミナー	e-learning もしくは専門医共通講習（新規受験のみ）		
教育セミナー	毎年の専門医試験の前日またはWebで行われます		